

## 京都第二赤十字病院小児科業績集（2012～2016年）

### 2012年（H24年）

長村敏生. 意識障害. 前川和彦、相川直樹監修. 今日の救急治療指針. 東京：医学書院, 467-472, 2012.

日本小児救急医学会ガイドライン作成委員会（伊藤泰雄、上野 滋、浮山越史、長村敏生、鎌形正一郎、川瀬弘一、草川 功、久保 実、村田祐二、吉田雅博）編集. 日本小児救急医学会監修. エビデンスに基づいた小児腸重積症の診療ガイドライン. 東京：へるす出版, 2012.

神岡英機、太田百合子、長村敏生、鈴木葉子、宮崎祐治、遠藤郁夫、奥山真紀子、才村 純、田中哲郎、（故）今村榮一. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 2版. 東京：診断と治療社, 2012.

長村敏生. 痙攣. 大関武彦、古川 漸、横田俊一郎、水口 雅総編集. 今日の小児救急治療指針. 東京：医学書院, 3-5, 2012.

長村敏生. 熱中症, 低体温症. 遠藤文夫総編集. 最新ガイドライン準拠小児科診断・治療指針. 東京：中山書店, 225-228, 2012.

長村敏生. 意識障害. 小児内科 44(3) : 438-441, 2012.

大前禎毅, 長村敏生. 小児科の視点からみた移送の判断. 小児外科 44(6) : 533-535, 2012.

長村敏生, 田中哲郎. 誤飲事故の現状とその対応. 小児科臨床 65(増刊号) : 1535-1544, 2012.

長村敏生. 熱中症. 小児科学レクチャー2(4) : 939-946, 2012.

長村敏生. ハチ、クラゲによる刺傷. 小児疾患の診断治療基準・第4版, 小児内科 44 (増刊号) : 886-887, 2012.

市川光太郎, 長村敏生, 松裏裕行, 人見知洋. 日本小児科学会専門医研修認定施設・全国救命救急センターにおける重篤小児と救急室死亡症例の現状調査. 日本小児科学会雑誌 116(1) : 112-115, 2012.

澤田 淳, 大矢紀昭, 加藤康代, 高峯智恵, 中辻浩美, 西田明美, 川口真理, 長村敏生, 清沢伸幸. 京都市での一般家庭における 0 歳児の事故調査の試み. 日本医事新報 No. 4579 : 25-27, 2012.

山田至康, 市川光太郎, 伊藤泰雄, 長村敏生, 岩佐充二, 許 勝栄, 羽鳥文麿, 箕輪良行, 野口 宏. 救命救急センターにおける小児の診療に関する全国調査. 日本救急医学会雑誌 23(2) : 65-81, 2012.

M Takeuchi, T Osamura, H Yasunaga, H Horiguchi, H Hashimoto, S Matsuda. Intussusception among Japanese children: an epidemiologic study using an administrative database. BMC Pediatrics 12: 36-41, 2012.

S Ono, K Yoshida, A Kinoshita, T kikuchi, Y Nakane, N Kato, M Sadamatsu, T Konishi, S Nagamitsu, M Matsuura, A Yasuda, M Komine, K Kanai, T Inoue, T Osamura, K Saito, S Hirose, H Koide, H Tomita, H Ozawa, N Niikawa, N Kurotaki. Mutations in PRRT2 responsible for paroxysmal kinesigenic dyskinesias also cause benign familial infantile convulsions. Journal of Human Genetics 57: 338-341, 2012.

Y Ito, I Kusakawa, Y Murata, E Ukiyama, H Kawase, S Kamagata, S Ueno, T Osamura, M Kubo, M Yoshida. Japanese guidelines for the management of intussusceptions in children, 2011. Pediatrics International 54: 948-958, e35-42, 2012.

足立晋介、青谷裕文、清水恒広、木崎善郎、清澤伸幸. インフルエンザ A (H1N1) 2009 対策としての京都府内小児科ネットワークと小児入院患者の状況調査、新型インフルエンザと府内小児科連携. 京都医学会雑誌 59 : 13-17, 2012.

長村敏生, 吉岡 博, 青谷裕文. 京都府の小児救急医療における重症患者の現状—京都小児重症患者診療情報システム稼働開始 1 年間 (2010 年 11 月~2011 年 10 月) のまとめ—. 京都医学会雑誌 59 : 47-55, 2012.

伊藤陽里, 小田部修, 久保田樹里, 大前禎毅, 長村敏生. 京都府における重症 RS ウイルス感染症例の検討. 日本小児救急医学会雑誌 11 : 354-358, 2012.

伊藤泰雄、上野 滋、浮山越史、長村敏生、鎌形正一郎、川瀬弘一、草川 功、久保 実、村田祐二、吉田雅博. 小児腸重積症の診療に関するアンケート調査報告. 日本小児救急医

学会雑誌 11 : 396-401, 2012.

田川晃司, 長村敏生, 河辺泰宏, 平尾多恵子, 長谷川雅文, 東道公人, 古谷明代, 小林奈歩, 久保樹里, 大前禎毅, 清沢伸幸, 山本 徹. 頭痛・嘔気で発症し、髄液細胞増多を伴った左側小脳半球の限局性梗塞の 1 例. 京都第二赤十字病院医学雑誌 33 : 61-67, 2012.

長村敏生 (監修). 子どもの事故防止実践マニュアルー社会全体 (大人の力) で子どもたちを事故から守るためにー (改訂 8 版). 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター : 京都, 2012 年 4 月 1 日.

長村敏生 (監修). 子どもの事故の応急手当マニュアル (改訂 8 版). 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター : 京都, 2012 年 4 月 1 日.

## 2013 年 (H25 年)

長村敏生. 消化管異物. 山口 徹, 北原光夫, 福井次矢総編集. 今日の治療指針 2013 年版. 東京 : 医学書院, 1196-1197, 2013.

長村敏生. 第 7 章子どもの生活環境、2. 自転車. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 4 版. 東京 : 診断と治療社, 119, 2013.

長村敏生. 第 7 章子どもの生活環境、4. 乗用車. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 4 版. 東京 : 診断と治療社, 119-120, 2013.

長村敏生. 第 13 章事故と応急処置. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 3 版. 東京 : 診断と治療社, 170-183, 2013.

長村敏生. 痙攣. 田中哲郎監修. 子育て支援における保健相談マニュアル改訂版. 東京 : 日本小児医事出版社, 45-48, 2013.

長村敏生. 子どもが急病時に慌てないために. 田中哲郎監修. 子育て支援における保健相談マニュアル改訂版. 東京 : 日本小児医事出版社, 58-62, 2013.

清沢伸幸. 子どもの心疾患. 田中哲郎監修. 子育て支援における保健相談マニュアル改訂

版. 東京：日本小児医事出版社, 90-97, 2013.

長村敏生. 精神運動発達. 田中哲郎監修. 子育て支援における保健相談マニュアル改訂版.  
東京：日本小児医事出版社, 195-199, 2013.

長村敏生. 言葉の発達. 田中哲郎監修. 子育て支援における保健相談マニュアル改訂版.  
東京：日本小児医事出版社, 200-203, 2013.

長村敏生. 意識障害・けいれん. *Emergency Care* 26(1) : 50-58, 2013.

長村敏生. 子どもの事故防止活動を有効に展開するために知っておきたいこと. 小児保健  
石川 25(1) : 4-5, 2013.

長村敏生. 熱中症対策. 小児科学レクチャー3(3) : 740-743, 2013.

藤本一途, 幸道和樹, 東道公人, 宇野浩史, 吉野ラモナ, 伊藤育世, 木村 学, 古谷明代,  
大前禎毅, 長村敏生, 清沢伸幸. RS ウイルスによる下気道感染との鑑別に苦慮した重症急性  
性僧帽弁閉鎖不全の一例. 日本小児救急医学会雑誌 12 : 33-37, 2013.

小林奈歩, 長村敏生, 田川晃司, 幸道和樹, 東道公人, 久保樹里, 大前禎毅, 清沢伸幸,  
宮尾 昌, 玉木敬二. 頭蓋内出血を初発症状とした胆道閉鎖症の 3 例. 日本小児救急医学  
会雑誌 12 : 42-49, 2013.

加藤康代, 高峯智恵, 中辻浩美, 大矢紀昭, 長村敏生, 清沢伸幸, 澤田 淳. 乳幼児用品  
でも事故はおきる一京都市での 0 歳児対象の事故調査葉書きから集計一. 小児保健研究  
72 : 267-273, 2013.

東道公人, 大野邦彦, 吉野ラモナ, 大前禎毅, 渡部玉蘭, 長村敏生, 井川 理, 泉 浩,  
小野 滋, 岩井直躬, 清沢伸幸. 思春期に慢性 S 状結腸軸捻転症と診断された 2 症例. 日  
本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 27 : 36-41, 2013.

小林奈歩, 長村敏生, 久保 裕, 貴久山和貴, 河辺泰宏, 平尾多恵子, 田川晃司, 大前禎  
毅, 清沢伸幸, 池谷 博. *Autopsy imaging* (胸部単純 CT) 所見の解釈に苦慮した突然  
死の 3 か月女児例. 日本小児救急医学会雑誌 12 : 409-416, 2013.

小林奈歩, 長村敏生, 井上 聡, 貴久山和貴, 米田堅佑, 久保 裕, 河辺泰宏, 平尾多恵

子, 木村 学, 東道公人, 大前禎毅, 清沢伸幸, 家原知子. 過去4年間に当科外来を初診した未診断小児悪性腫瘍症例13例のまとめ. 京都第二赤十字病院医学雑誌 34:38-45, 2013.

田川晃司, 長村敏生, 大前禎毅, 久保 裕, 河辺泰宏, 平尾多恵子, 長谷川雅文, 木戸脇智志, 東道公人, 小林奈歩, 久保樹里, 清沢伸幸, 文野誠久, 田尻達郎. 当科初診の腸管膜リンパ管腫の3例. 京都第二赤十字病院医学雑誌 34:58-65, 2013.

長村敏生 (監修). 子どもの事故防止実践マニュアルー社会全体 (大人の力) で子どもたちを事故から守るためにー (改訂9版). 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター: 京都, 2013年4月1日.

長村敏生 (監修). 子どもの事故の応急手当マニュアル (改訂9版). 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター: 京都, 2013年4月1日.

## 2014年 (H26年)

長村敏生. 第7章子どもの生活環境、2. 自転車. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 4版. 東京: 診断と治療社, 119, 2014.

長村敏生. 第7章子どもの生活環境、4. 乗用車. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 4版. 東京: 診断と治療社, 119-120, 2014.

長村敏生. 第13章事故と応急処置. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 4版. 東京: 診断と治療社, 170-183, 2014.

長村敏生. 熱中症. 小児内科 46(3):367-371, 2014.

長村敏生. けいれんへの対応のポイント. 小児外科 46(4):391-395, 2014.

大前禎毅, 長村敏生. ショック対応. 健康教室 65(11、第766集):20-21, 2014.

長村敏生. 事故予防と安全対策. 小児科診療 77(9):1165-1170, 2014.

長村敏生. 入院後のモニタリングはどうするか. 小児内科 46(9) : 1204-1207, 2014.

清沢伸幸, 小林奈歩, 木村 学, 東道公人, 藤井法子, 大前禎毅, 長村敏生. 京都第二赤十字病院小児科における川崎病急性期治療結果について. 京都第二赤十字病院医学雑誌 35(1) : 2-11, 2014.

吉田真由美, 長村敏生, 西田祥子, 北井布美, 石田ゆうき, 大前禎毅. 夜間・休日に入院した患儿が示す臨床症状に関する母親の不安軽減に向けての退院前指導. 日本小児救急医学会雑誌 13 : 13-19, 2014.

小林早織, 足立 優, 池田憲二, 上田和利, 木村 丈, 清水 武, 鈴木 亮, 武田敬子, 仁平寛士, 平尾多恵子. 東北復興支援、新生児科医に何ができるか?—福島で安心して出産、子育てをするために—. 日本未熟児新生児学会雑誌 26 : 166-168, 2014.

太田翔三, 川谷圭司, 河辺泰宏, 桜本真理, 鈴木 学, 橋本 絢, 林 雅子, 平田理智, 松原 健, 矢野恵理. 東北復興支援、新生児科医に何ができるか? SNS でつなぐ輪—新生児科医が構築する Social Networking Service—. 日本未熟児新生児学会雑誌 26 : 169-171, 2014.

中辻浩美, 高峯智恵, 加藤康代, 大矢紀昭, 長村敏生, 清澤伸幸, 澤田 淳. 乳児の不慮の事故対策はいつから開始するべきか—4 か月健診における保護者のアンケート調査結果より—. 小児保健研究 73 : 397-402, 2014.

長村敏生, 市川光太郎. 公費助成によるインフルエンザ菌 b 型、肺炎球菌ワクチン接種が小児細菌性髄膜炎および菌血症の発生に及ぼす影響. 日本臨床救急医学会雑誌 17 : 551-557, 2014.

米田堅佑, 長村敏生, 井上 聡, 貴久山和貴, 久保 裕, 河辺泰宏, 平尾多恵子, 木村 学, 東道公人, 小林奈歩, 大前禎毅, 清沢伸幸. 左右差を伴った熱性けいれん群発後の頭部 MRI 検査により右側脈絡裂嚢胞を認めた 1 例. 京都第二赤十字病院医学雑誌 35(1) : 62-67, 2014.

長村敏生 (監修). 子どもの事故防止実践マニュアル—社会全体 (大人の力) で子どもたちを事故から守るために— (改訂 10 版). 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター : 京都, 2014 年 4 月 1 日.

長村敏生 (監修). 子どもの事故の応急手当マニュアル (改訂 10 版). 京都市子ども保健医

療相談・事故防止センター：京都，2014年4月1日。

## 2015年（H27年）

長村敏生．化膿性髄膜炎．市川光太郎編．内科医・小児科研修医のための小児救急治療ガイドライン．3版．東京：診断と治療社，141-148，2015．

長村敏生．意識障害．水口 雅、市橋 光、崎山 弘、総編集．今日の小児治療指針．16版．東京：医学書院，6-9，2015．

長村敏生．急性脳炎．水口 雅、市橋 光、崎山 弘、総編集．今日の小児治療指針．16版．東京：医学書院，671-673，2015．

長村敏生．第7章子どもの生活環境、2．自転車．巷野悟郎編．子どもの保健．5版．東京：診断と治療社，119，2015．

長村敏生．第7章子どもの生活環境、4．乗用車．巷野悟郎編．子どもの保健．5版．東京：診断と治療社，119-120，2015．

長村敏生．第11章新生児、6．寝かせ方．巷野悟郎編．子どもの保健．5版．東京：診断と治療社，156，2015．

長村敏生．第13章事故と応急処置．巷野悟郎編．子どもの保健．5版．東京：診断と治療社，170-183，2015．

長村敏生．有熱性けいれん．市川光太郎編．ピットフォール症例から学ぼう！要点をおさえる小児救急・プライマリケア．1版．東京：南江堂，153-157，2015．

長村敏生．熱中症のようだ．小児科 56(4)：557-563，2015．

大前禎毅，長村敏生．IX.中毒、4.抗てんかん薬．小児内科 47（増刊）：949-953，2015．

長村敏生．小児の神経救急臨床における緊急ポータブル脳波検査の有用性について．京都第二赤十字病院医学雑誌 36(1)：14-26，2015．

長村敏生, 吉岡 博, 青谷裕文. 京都府における小児救急重症患者と CPAOA 症例の実態—京都小児重症患者診療情報システム 2 年間の集計—. 日本小児救急医学会雑誌 14:10-16, 2015.

長村敏生, 大前禎毅, 濱田裕之, 岡野創造, 小松博史, 平家俊男, 細井 創, 中畑龍俊. 京都府における小児化膿性髄膜炎の発生動向 (2007~2013 年) とワクチン接種による予防効果の検討. 京都医学会雑誌 62 : 21-29, 2015.

澤田 淳, 大矢紀昭, 加藤康代, 高峯智恵, 中辻浩美, 長村敏生, 清澤伸幸. 京あんしんこども館の活動—10 年の成果は?—. 小児保健研究 74 : 563-568, 2015.

Araki T, Yokota H, Ichikawa K, Osamura T, Satomi A, Tsuru T, Umehara M, Niitsu T, Yamamoto T, Nishiyama K. Simulation-based training for determination of brain death by pediatric healthcare providers. SpringerPlus 4: 412, 2015.

浅間浩明, 福井智宏, 木村 学, 糸井利幸, 森西晃嗣. 大血管転換術が胸部大動脈の血行力学におよぼす影響の数値解析. 日本流体力学誌「ながれ」34 : 167-174, 2015.

小林奈歩, 清沢伸幸, 木村 学, 井上 聡, 米田堅佑, 久保 裕, 河辺泰宏, 平尾多恵子, 東道公人, 藤井法子, 大前禎毅, 長村敏生. 当院における川崎病急性期症例の群馬スコアの検討. Progrss in Medicine. 35 : 1116-1120, 2015.

加藤康代, 大矢紀昭, 中辻浩美, 高峯智恵, 長村敏生, 澤田 淳. 0 歳児・1 歳児に発生した事故の質問紙調査結果—原因は保護者の危険認識の不足と乳幼児の予期せぬ行動—. 小児保健研究 72 : 712-718, 2015.

田川晃司, 長村敏生, 小林奈歩, 久保 裕, 河辺泰宏, 平尾多恵子, 東道公人, 大前禎毅, 清澤伸幸. 胸痛と両側膝関節痛で発症したりウマチ熱の 1 例. 日本小児救急医学会雑誌 14 : 392-397, 2015.

藤井法子, 北村綾香, 大内一孝, 森原 徹, 秋岡親司, 細井 創. 混合性結合組織病の難治性関節炎にトシリズマブが著効した 1 例. 小児リウマチ 6 : 57-61, 2015.

小林奈歩, 長村敏生, 木村 学, 加藤大吾, 松岡太朗, 井上 聡, 河辺泰宏, 東道公人, 藤井法子, 大前禎毅. 不全麻痺を合併した川崎病の 2 例. 京都第二赤十字病院医学雑誌 36(1) : 67-74, 2015.



長村敏生, 吉岡 博, 青谷裕文. 京都府における小児救急由来の死亡症例 79 例の実態—京都小児重症患者診療情報システム 4 年間の集計—. 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会雑誌 15 : 3-10, 2015.

Todo K, Omae T, Osamura T, Kiyosawa N, Sugimoto M, Shima T, Imamura T, Imashuku S. Exsanguinating bleeding following tooth extraction in a 12-year-old girl: a rare case of acquired haemophil A. Blood Coagul Fibrinolysis. 26(8)4964-966, 2015.

長村敏生. 自転車ヘルメット、チャイルドシートの重要性について. JAF 関西交通安全実行委員会第 17 回交通安全フォーラム「クルマの事故から子どもを守る～誰が守る 地域の連携 子どもの特性～」資料, 8-14, 2015 年 1 月.

長村敏生 (監修). 子どもの事故防止実践マニュアル—社会全体 (大人の力) で子どもたちを事故から守るために— (改訂 11 版). 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター : 京都, 2015 年 4 月 1 日.

長村敏生 (監修). 子どもの事故の応急手当マニュアル (改訂 11 版). 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター : 京都, 2015 年 4 月 1 日.

森臨太郎, 麦島秀雄, 竹内義博, 野々山恵章, 清澤伸幸, 島袋林秀, 岡本 茂, 照屋秀樹, 西田俊彦, 盛一亨徳, 森崎菜穂. 情報管理委員会・平成 24 年度病院調査報告書. 日本小児科学会雑誌 119 : 114-122, 2015.

森臨太郎, 麦島秀雄, 竹内義博, 野々山恵章, 清澤伸幸, 島袋林秀, 岡本 茂, 照屋秀樹, 西田俊彦, 盛一亨徳, 森崎菜穂. 情報管理委員会・病院調査からみた小児科常勤医師数の動向に関する報告書. 日本小児科学会雑誌 119 : 123-129, 2015.

長村敏生, 寺井 勝, 濱田洋通, 清水直樹, 椎間優子, 瀧向 透, 渡部誠一, 松裏裕行, 市川光太郎. 重篤小児前向き登録調査報告書. 日本小児科学会雑誌 119 : 1446-1450, 2015.

浮山越史, 長村敏生, 草川 功, 岩中 督, 黒田達夫. 「小児腸重積症の診療ガイドライン」公表後アンケート調査報告—あなたの診療は変わりましたか?—. 日本小児救急医学会雑誌 14 : 414-422, 2015.

## 2016 年 (H28 年)

長村敏生. 第 7 章子どもの生活環境、2. 自転車. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 6 版. 東京 : 診断と治療社, 119, 2016.

長村敏生. 第 7 章子どもの生活環境、4. 乗用車. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 6 版. 東京 : 診断と治療社, 119-120, 2016.

長村敏生. 第 11 章新生児、6. 寝かせ方. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 6 版. 東京 : 診断と治療社, 158, 2016.

長村敏生. 第 13 章事故と応急処置. 巷野悟郎編. 子どもの保健. 6 版. 東京 : 診断と治療社, 172-186, 2016.

浅井大介, 長村敏生. 主要徴候と薬の使い方. 田原卓浩編. 総合小児医療カンパニア小児科外来薬の処方プラクティス. 1 版. 東京 : 中山書店, 26-37, 2016.

大前禎毅, 長村敏生. 小児で急激に起こる頭痛の鑑別について教えてください. 小児内科 48(8) : 1117-1120, 2016.

大前禎毅, 長村敏生. 長引くけいれん一けいれん重積、けいれん群発. 小児内科 48(11) : 1827-1831, 2016.

長村敏生. 乳幼児の誤飲事故の特徴と対策. 小児科臨床 69 (12) : 2617-2624, 2016.

大前禎毅, 長村敏生. 挫滅症候群. 小児内科 48(増刊) : 572-575, 2016.

小林奈歩, 木村 学, 清澤伸幸, 井上 聡, 加藤大吾, 松岡太郎, 河辺泰宏, 東道公人, 藤井法子, 大前禎毅, 長村敏生. 当院で治療した川崎病年長発生例の臨床的検討. *Progress in Medicine*. 36(7) : 916-920, 2016.

Todo K, Omae T, Osamura T, Imashuku S. Severe *Helicobacter pylori* gastritis-related thrombocytopenia and iron deficiency anemia in an adolescent female. *Ann Hematol* 95: 835-836, 2016.